

豊田に星兄がやってきた！ 大爆笑プラネタリウムショー

1月19日(日)に、親子天文教室「新春初笑い！星兄の爆笑プラネタリウムショー」が行われました。2回の公演とも満員で大盛況でした。

星兄(ほしにい)は、笑いを交えた星座解説をされるプラネタリウム解説員です。プラネタリウムというと「静かに」のイメージを持ちますが、星兄は違います。解説を聞きながら、大爆笑をして楽しむことができます。

今回は、はじめにプラネタリウムを夜の場面にするところから笑いを誘い、その後は、春夏秋冬すべての星座を紹介してくれました。星座の紹介は、普段とは違って、星兄ならではのギャグ満載の解説に会場は爆笑につつまれました。

お客様からは、「楽しく星座を知ることができた」「一時間があったという間に過ぎた」「実際の星空を見上げて、星や星座を探してみようと思った」などの感想をいただきました。また、豊田に笑いを届けに来てくれるといいですね。



サイエンス★ランド 1月19日(日)・2月2日(日)実施 「ビスマス結晶づくり」

「ビスマスは金属の仲間のひとつです」理科自主研グループ(市内小中学校の先生方)の講師の説明を聞いて実験に入りました。

鍋で熱すると、「わあっ！金属なのにドロドロになった！」と、子供たちの驚きの声。冷めて、表面が固まり始めた膜を慎重につまみあげると「うわあっ！」と歓声。「階段みたいになっとる…」と、ピラミッドのように連なって成長した結晶を取り出すことに成功しました。

自ら仕上げた標本を宝物のように手のひらに乗せた子供たちの瞳が、ビスマスのきらめきのようにキラキラ輝いていました。



☆天文トピックス☆ この春、会える二人の女神

夕方、西の空、太陽がしずむとひとときわ明るく輝く星があります。宵の明星「金星」です。

金星には、ローマ神話に登場する美と愛の女神「ヴィーナス」の名前がついています。その名前の通り明るく強く美しく輝き、今どんどん明るさを増して4月の終わりには-4.5等級もの明るさになります。これは1等星の100倍以上の明るさです。5月頃まで「今日の一番星」として楽しませてくれるでしょう。

もう一人の女神は「おとめ座」です。その姿は農業の女神デーメーターとも、正義の女神アストライアとも言われます。

おとめ座の目印は1等星のスピカです。4月に入って夜の8時を過ぎると、東の空からのぼってきます。スピカは白く美しく輝くことから日本では「真珠星」とよばれます。ぜひ夜空で探してみてくださいね。



第3回JOY!JOY!こどもクルマフェスタ

運営協力：公益社団法人自動車技術会中部支部ほか

◆とき◆4月19日(日) 10:00~15:00

「風に向かって走れ！ウインドカー組立」(事前申込制)

「エンジンの仕組みを知ろう！小型エンジン分解組立」(事前申込制)

「プログラミングを学ぼう！ロボットカー・プログラミング」(事前申込制)

学生フォーミュラ展示、ラジコン操作体験など当日受付の体験ブースも開催！

※各開催時刻、事前申込み方法などについては、ホームページ、詳細チラシをご覧ください。

クルマ好き集まれ！
クルマのフロに聞いてみよう

